

12月定例会・清水議員の一般質問



米原市民報

日本共産党米原市議員団
清水隆徳Tel52-1969
藤田正雄Tel55-1128
太田幸代Tel54-2286

http://www.jcp-maibarashigidan.com

米原駅周辺の宅地開発について問う

12月6日に一般質問が行われ、日本共産党議員団の2番目に清水議員が質問に立ちました。一般質問の概要と答弁については次のとおりです。

去る11月11日米原市商工会と市議会議員との意見交換会が開催され。その席上、発がすすまない原因について、議員の方から米原駅周辺の住宅を増やし若い人を呼び込んでほしい。このままではまちの発展は望めないとの意見がでた。長期的展望に立つての住宅政策を問う。

駅周辺で住宅を増やす施策を

Q、現在、米原駅周辺で宅地開発の計画はあるのか。

A、米原駅周辺地域は、商業や公共サービスなど都市機能の集積と宅地化を促進する市街化区域になっている。また、米原駅西口周辺を、居住環境の向上や宅地化を促進する住居系市街地の区域に位置づけ、東口周辺では、現在、東口まわりの構想を基に、民間による住宅開発の検討が行われている。

Q、民間活力による開発計画はあるのか。

A、米原駅周辺の開発については、共同住宅等の新築や建て替えが中心となっており、現在、大きな民間開発としては、中多良において、21区画の宅地が分譲されており、また、東口まわりの構想でも、民間による住宅開発が検討されている。

企業誘致より通勤定住者を増やせ

Q、企業誘致しても、多くの人を使う企業は望めない。して

雑感 オスプレイが沖縄の海に落ちた。全世界で、事故を起こしていることはみんなが知っており、不安が的中した。しかし驚いたことに、多くの報道はオスプレイの「不時着」「着水」と報道していた。政府も「不時着」というアメリカの主張をそのまま繰り返していた。あの現場を見れば「墜落」であることは、明らか。このようにして政府や報道が国民をだます手法を垣間見た。今アメリカのオスプレイが日本の空を我が物顔に飛んでいる。日本の自衛隊もオスプレイを導入しようとしている。国民の生活を不安にする、こんなもの本当にいらぬ。

通勤の利便性を活かし、住宅開発が望ましい。住宅開発がすすまない原因についてどのように考えるのか。

A、米原駅の西側は優良農地が広がっており、農地法の規制がかかる。都市計画マスタープランを作ったが、長期的展望に立つて更なる条件緩和を求めていきたい

Q、新幹線駅が止まる米原駅が米原市の中心と考えるが、そこに人口が集まる定住者施策が必要と考えるが。

A、市では、米原駅を中心とした都市拠点を形成するため、都市基盤の整備を推進するとともに、定住促進や将来人口に対応した適正な規模の市街地の形成を目指すしている。米原認定子ども園の整備など子育て環境の充実、民間による住宅開発や空き家の活用で若者世帯やU・I・Jターンの移住定住を促進を考えている。

若い世代が住むためには医療機関が必要

Q、若い世代の定住施策につながる産婦人科等の医療機関が身近に必要だが。

A、これまでから進めております市全体での子育て・子育て支援や米原駅周辺の子育て環境の整備などを進めることにより、若い方々の世帯等の移住・定住が促進されると考えている。

人々が集まる地域ができることよって、民間の医療機関や商業施設も進出してもらえるのではないかと期待している。

12月14日夢ホールで「米原市内乗合タクシー利用制度の改善を求める会」(代表・亀田友子・三吉自治会長)結成集会が行われ発表されたアピールの抜粋

米原市内の公共交通は湖国バス6路線と「デマンド方式」と呼ばれる完全予約制の乗合タクシー「まいちゃん号」と「カモン号」が運行されています。

「まいちゃん号」は近江地区と醒井・息郷地域を除く米原地域を運行し、「カモン号」は山東伊吹の伊吹北部を除いて運行されています。このため運行されていない地域では多くの困難をかかえ、市内すべての地域で市民の交通確保が切実な要望であることや現行制度でも長浜市内の病院まで乗り入れて欲しいという要望も多くあることが明らかになりました。

要望事項が実現できるようにみんなで頑張っていくことを決意して結成アピールとします。

